

令和8年度国保事業費納付金の算定結果(概要)

○納付金総額 **534 億円** (前年▲0.2億円)

○被保険者1人当たりの納付金額 **180,583 円** (前年+8,823円、+5.1%)

【1人当たり納付金の主な増要因】

- ・保険給付費(歳出)の増
- ・介護納付金(歳出)の増
- ・子ども・子育て支援納付金(歳出)の新設

【被保険者数】

被保険者数の合計は、減少傾向で推移。

70歳以上の被保険者については、団塊の世代が後期高齢者医療制度に移行したことから、令和4年度以降、減少に転じている。



【診療費推計】

診療費総額は、被保険者数の減少を背景として、全体としては減少傾向で推移。

1人当たり診療費は、医療の高度化に伴い、増加傾向で推移。

